

<h1>SDT</h1>	<h2>制振工学研究会通信</h2> <p>SOCIETY OF DAMPING TECHNOLOGY NEWS</p> <p>2010年5月号</p>	<p>2010年 5月 1日発行 編集 集：会報編集委員会 編集責任者：小白井 敏明 担当者：立石 覚 URL http://www.sdt-jp.com E-Mail：sdt@mbi.nifty.com</p>
--------------	--	--

◇お知らせ

・本通信により会員各位に有用な情報を提供すべく毎月の編集会議では頭を悩まして議論しております。つきましては、ここで取り上げてほしい事がございましたらそのご要望を次のアドレスまで是非お寄せください。

E-MAIL:yamagu@pc.highway.ne.jp

◇研究会の行事案内

開催日時	開催地・会場	名 称	内 容
10. 08. 26 13:00~19:00	中小企業会館 9F 講堂	第23回定期総会	総会・特別講演会・懇親会

◇委員会・分科会・WGの予定

開催日時	開催地・会場	名 称
10. 05. 06 15:00~17:00	工学院大学新宿校舎1757室	文献調査分科会
10. 05. 14 13:00~17:00	スペーストリオ2F. C&D会議室	計測評価技術分科会・音響管計測WG
10. 05. 21 14:00~17:00	リオン株式会社会議室	会報編集委員会・ホームページWG、会報編集委員会

◇会員消息 (2010年 5月 1日現在)

○会員数		○入会者
法人会員	36 社	—
個人会員	60 人	柴田一輝(三菱自動車工業)

◇関連学協会等の行事案内

開催日	開催地・会場	名 称	主催団体及び内容
10. 05. 19-21	パシフィコ横浜 (横浜市・西区)	2010年 春季大会	自動車技術会 http://www.jsae.or.jp/
10. 05. 19-21	パシフィコ横浜・展示ホール (横浜市・西区)	人とくるまのテクノロジー展	自動車技術会 http://www.jsae.or.jp/
10. 05. 20-21	愛知工業大学 (愛知県・豊田市)	2010年年次大会、第77回通常総会	日本ゴム協会 http://www.srij.or.jp/
10. 05. 24-25	日本機械学会 会議室 (東京都・新宿区)	講習会 振動モード解析実用入門-実習付き-	日本機械学会 http://www.jsme.or.jp/
10. 05. 27	建築会館 会議室 (東京都・港区)	第67回音シンポジウム 「AIJ-ES都市・建築空間の音声伝送品 質の評価規準・同解説」刊行に向けて	日本建築学会 http://www.aij.or.jp/aijhomej.htm
10. 05. 28	建築会館 302・303会議室 (東京都・港区)	木質系住宅の振動障害の現状と問題 に関するシンポジウム	日本建築学会 http://www.aij.or.jp/aijhomej.htm

◇技術情報

研究機関のご紹介

香川県産業技術センター URL：<http://www.itc.pref.kagawa.jp>

システム技術部門：香川県高松市郷東町 587-1, TEL. 087-881-3175

機械システム担当 坂東慎之介

当センターは、昭和51年、香川県下の製造業の技術支援を目的とする工業系の公設試験研究機関「工業技術センター」として、全国では最も遅く設立されました。その後、平成12年に「食品試験場」、「発酵食品試験場」との統合により「香川県産業技術センター」に再編されました。現在は、工業系3部門（材料技術、生産技術、システム技術）、食品系2部門（食品、発酵食品）で構成され、香川県産業に対する技術支援拠点として、技術相談、依頼試験・分析、施設利用、研究開発、技術講習会をはじめとする人材育成や情報提供などの業務を行っております。このうち、筆者が属するシステム技術部門の中で、特に制振工学と関連のある分野の取り組みについて、ご紹介させていただきます。

当センターにおける振動関係の設備としましては、3軸同時加振が可能な動電式加振機、単軸の動電式衝撃加振機、モーダル解析装置、有限要素法解析装置などを所有しています。主として、地元の建設機械メーカーの関連企業や、半導体・リチ

(裏面へ続く)

ウムイオン電池製造業、受配電機器製造業などの方々から、製品開発や製品の信頼性試験において、ご利用いただいています。中でも3軸同時加振機につきましては、公設試の中では所有しているケースが少ないことから、他県の自動車部品・電装品メーカーや、鉄道部品・鉄道車両車載機器メーカーなどの実波形再現実験などにもご利用いただいています。

また、当該分野における過去の開発事例につきましては、地震災害対策としての「天井クレーン脱輪防止装置」、素形材切断における切断面品位の向上を目指した「粘弾性樹脂サンドイッチ構造制振丸鋸」、アパートなどの集合住宅向けに「防音・防振・電磁波吸収能を有するアスファルト系建材」、地震時の家具の転倒を防止するための「家具免震プレート」、遊具周りの落下衝撃を緩和させるための「廃棄ゴムチップを利用した衝撃吸収マット」などがあります。いずれも、地元企業が有する得意分野の技術開発に対し、当センターが振動対策技術に基づき支援させていただいた事例です。

以上のような、振動関係分野以外にも、窯業材料、廃棄物リサイクル、表面処理等を得意とする材料技術部門、セラミックス等、難削材料の精密加工や木質系複合材料製造に取り組む生産技術部門、画像処理及びセンシング、メカトロ技術、最適設計などに取り組むシステム技術部門、さぬきうどんや冷凍食品製造業支援、糖質バイオ産業育成に取り組んでいる食品部門、小豆島の地場産業である醤油・佃煮、手延べそうめんやオリーブ製品加工業を支援する発酵食品部門など、幅広く対応を行っておりますので、ご興味のある方は、一度お気軽にご相談下さい。

事務窓口	〒101-0061東京都中央区銀座 2-10-18 社団法人 日本合成樹脂技術協会
	Tel. 03-3542-0261 Fax. 03-3543-0619
	URL http://www.sdt-jp.com E-Mail: sdt@mbi.nifty.com